

NVIDIA GRID K2 I/Oプレート

インストール手順



概要

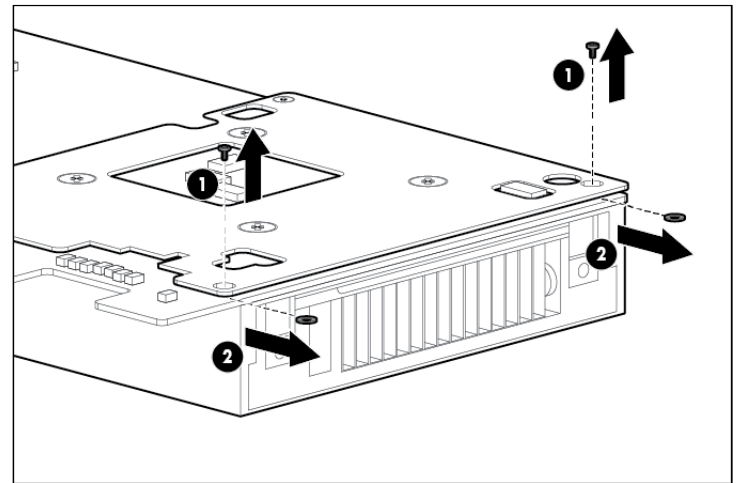
このカードでは、HP ProLiant WS460c Gen8のグラフィックス拡張ブレードへのNVIDIA GRID K2 I/Oプレートの取り付け手順について説明します。

キットの内容

- NVIDIA GRID K2 I/Oプレート
- M2.5x6 mm皿ネジ (2)
- 本書

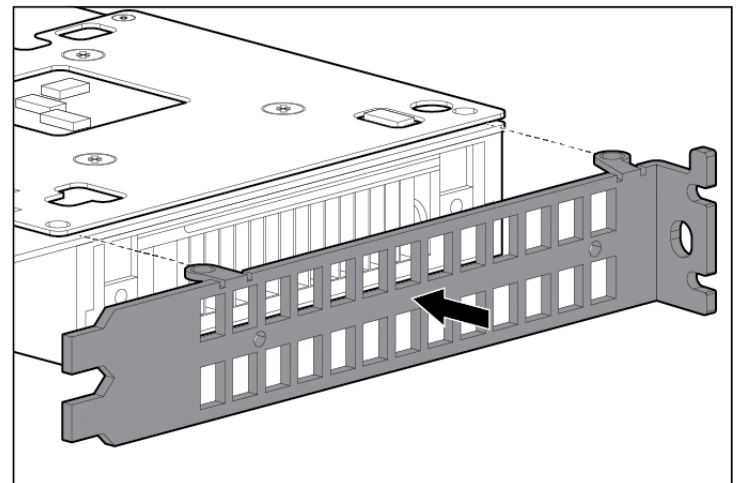
プレートの取り付け

1. M2.5x6 mmウェハー頭ネジとワッシャーを取り外します。



重要：I/Oプレートを元のNVIDIA GRID K2カードから取り外してください。NVIDIA GRID K2 I/Oプレートをグラフィックス拡張ブレードに取り付ける前に、新しいスペアパーツを使用してGRID K2カードI/Oプレートを組み立てる必要があります。

2. ボードアセンブリにプレートを揃え、ヒートスプレッダーとプロセスコントロールボード間に両方のタブを挿入します。プレートを動かさないでください。



3. ベースプレートにプレートの穴を揃えて、M2.5x6 mm皿ネジを挿入します。トルクを使用しないでください。手だけで少し締めます。

© Copyright 2013 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP製品およびサービスに対する保証については、当該製品およびサービスの保証規定書に記載されています。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書中の技術的あるいは校正上の誤り、脱落に対して、責任を負いかねますのでご了承ください。

本製品は、日本国内で使用するための仕様になっており、日本国外で使用する場合は、仕様の変更を必要とすることがあります。

本書に掲載されている製品情報には、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。

製品番号 : 734590-192

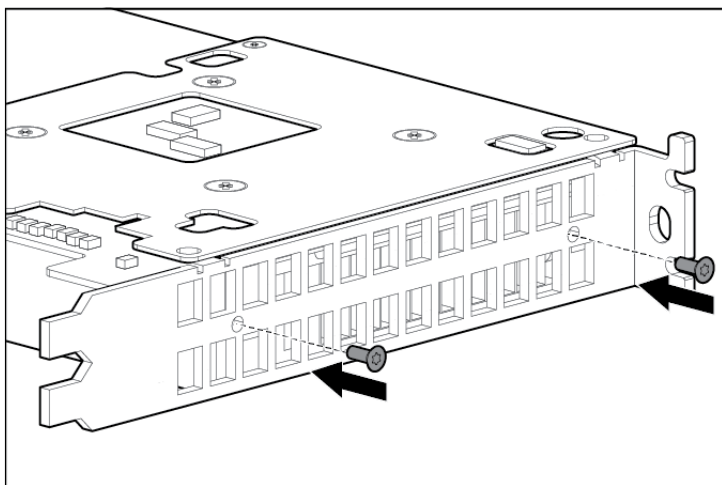
2013年9月

版数 : 2



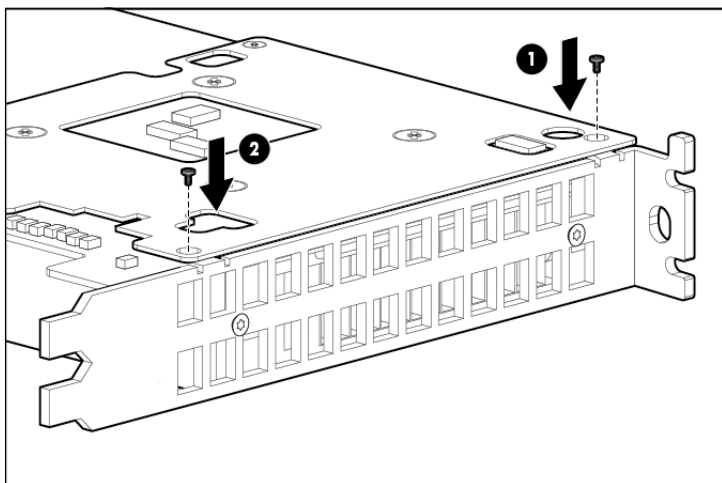
734590-192

ネジがNylokコーティングされていない場合、またはネジが中古の場合は、先端からLoctite 242 Threadlockerを3~5滴追加します。

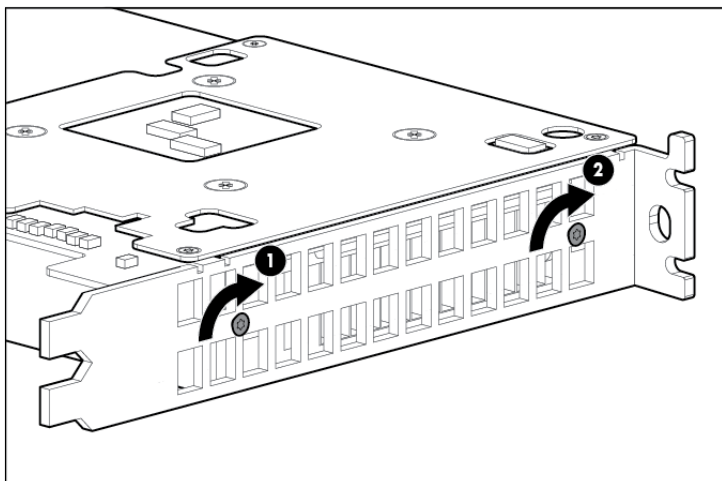


4. M2.5x6 mmウェハー頭ネジ (手順1で取り外したものと同一ネジ) を、ベースプレートに揃えたヒートスプレッダー、プレートタブ、プロセスコントロールボードを貫通する穴に挿入し、両方のネジを4.0~4.5インチポンドのトルクまで締めます。

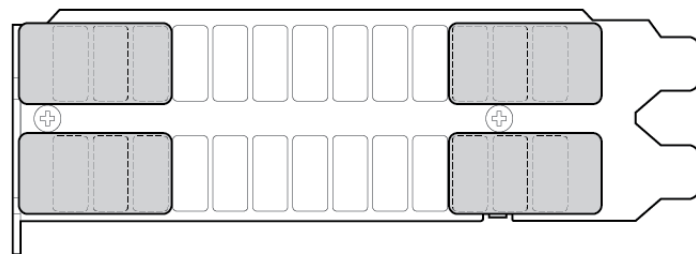
ネジがNylokコーティングされていない場合、またはネジが中古の場合は、先端からLoctite 242 Threadlockerを3~5滴追加します。



5. 両方のフロントプレートネジを3.0~3.5インチポンドのトルクまで締めます。



重要: エアフローインピーダンス制御ラベルがI/Oプレートの両端の3つの開口部を覆っていることを確認してください。これらのラベルはGRIDカードに向かうエアフローを制御し、隣接するブレードへのエアフローのバランスを調整します。この方法を実装していない拡張ブレードでカードを使用すると、ホストブレード、または同じエンクロージャー内の近くのブレードで、予期しないホストのシャットダウンが発生する可能性があります。これらのラベルは、一般的に使用されているテープまたはラベルで代用できます。ただし、テープまたはラベルが図のように穴を覆うことができ、電源をオフにした際に変形または落下することなくエアフローに耐えられる構造を持つ場合に限りです。ラベルを取り付けた後、ラベルが外れたり剥がれたりしていないことを必ず確認してください。



以上で取り付けは完了です。